

小川小学校・朝日みどり小学校_合同統合検討会（第2回） 会議録

令和7年4月14日(月)19:00～ 村上市総合文化会館 公民館ホール

参集者：小学校7名・保育園5名・学校運営協議会5名・区長11名・学校保育園6名

合計34名

(教育長挨拶)

(自己紹介)

市教委 資料1 3月14日さくら小学校の、統合検討会ということで、地域とPTA保護者と保育園保護者と集まっていたいて、協議しました。

いわゆる2段階で進むか3校同時で進むかというところで、最終的には投票という形になりました。全体では32人の投票となり、結果は2段階が20票、3校同時が12票。という形で、正式に、さくら小としては、単独でいくという方向になりました。

この検討会の会の中身ですけど、皆さんそれぞれの意見をしっかりと述べられ、親御さん保護者の方もよく述べられて、地域の皆様方もそれであればということで、納得して、物別れに終わったという感じではなく、皆さん納得された雰囲気がありましたので、改めてご報告申し上げます。

続きまして、検討事項に入ります。

改めまして、この合同統合検討会の役割と今後の進め方について説明させていただきます。

資料2の裏の抜粋。4番目の合同総合検討会についてです。学校等に関わる相手校等の合同統合検討会を設置し、学校等の形態や使用校舎等、この形態や使用校舎など、これについて、この会で決めさせていただきたいところです。使用校舎等については、どちらの学校使うのかということですし、学校統合の形態については、どちらかの学校名を引き続き使用するのか、また新しくするのか。両方の学校とも、一旦閉校するのか、それらについて決めていただきたい。

スケジュールについてです。資料2-2、をお願いします。

左から第2回、令和7年4月14日、これが現在になる。おおよそのスケジュールを示させていただいておりますが、この2つについて決めさせていただいたら、後に第3段階の統合推進委員会、こちらに進めさせていただきたい。

それで、令和9年度4月の統合となりますと、1年前から統合前加配というものをいただいて、いち早くみどり小学校の複式を解消したい。このスケジュール感でいきますと、この10月の後半にあります、校名決定期限、この辺をリミットとさせていただきます。なぜかといいますと、校名と所在地については、市議会にかけて決定させていただかなければならないですので、最終的に校名決定の期限についてはこのところがリミットになろうかなと考えております。

これまでの経過と今後の役割、今後のスケジュールについて説明させていただきました。皆様から、質問をいただきたいと思っております。

新しい学校名にするかどうかについてはこの次の段階の推進委員会で考えていきます。この会では、どちらの学校に使用するのか、またその統合の形態、閉校するのかどうかについてお決めいただきたいというところであります。

(質問なし)

市教委 続きまして、両方の学校の比較に移ります。資料3、をお願いします。

事前に送らせていただきましたので、若干はお目通しいただいてるかなというところで、要点だけ説明させていただきます。

上から、施設関係について、敷地の面積ですとか、建物の面積ですとか部屋数的なものです。

みどり小が全体的に敷地も広く部屋数も多い認識をいただければと思います。また学校のそれぞれの平面図と校舎の平面図もつけさせていただきますので、ご覧になっていただければと思います。スクールバスの運行ということで現在の運行台数。小川小もみどり小もそれぞれ夏は3台、みどり小で冬4台になってるかなというところ。両校とも、県道に面してまして、出入りに少し支障があるかなというところ。統合となれば、合計で6台～7台が運行をする予定であります。

次に建築年ということで、それぞれ建築が違います。大体50年位経つと、長寿命化工事が必要になるということで、小川小については令和13から15年頃に約6億ぐらいかかりそうな試算でみどり小については、令和30年過ぎぐらいに9億ぐらいという試算です。但し支障が出てきたりすれば、修繕は当然発生しますが、大きなものとしては、このようなものが想定されてるというところ。す。

それから環境の面になります。避難所については両方とも避難所に位置付けられてます。地震・土砂崩れ・津波・洪水すべて避難所の対象となっておりますが、小川小50センチ未満の1000年に1度の想定で50センチ未満の浸水が想定ありますが、両方とも大丈夫です。

立地環境としまして、小川小については保護者の通勤途中傾向にあって、送迎には有利なのかなと。またみどり小については、校舎が県道から離れており、静寂環境があります。また、若干サルに学校畑をいたずらされたりというのを伺っているというところでもあります。

統合後の最長通学距離、所要時間ということで、それぞれ、実際の統合になればまた細かくルート編成はされますが、ざっとこのような距離感・時間かなというところ。あります。また保護者の駐車場についても、小川小では向かいのクリーンセンターの駐車場を借用したり、みどり小では、旧中学校跡地も使ってますよというところ。あります。

続いて裏面になります。スクールバスの今の運行状況を参考に、おおよそということで作らせていただきました。

簡単に両校の環境を説明してもらいました。これらも含めまして、これまで、地区、各組織で、ご意見交わされた内容など、また皆さんから伺っていきたくないかと思いますが、いかがでしょうか。

参加者 学校の比較で敷地面積が何㎡以上がAとか判定基準はあるのか。スクールバスの方なんですけど、運行体制も同じで、あと県道の出入りの支障も同じだが、小川小はCでみどり小がBになる理由とかあるのか。

市教委 面積基準で発表したのではなく、事務局の客観的判断で付けさせてもらいました。スクールバスの運行小川小学校判定Cというのは、県道に面して非常に出入りも狭い。校内に入ってそのバスの転回する場所についても、今は3台で回せてるでしょうけれども、これが6台7台となると厳しいのか。またみどり小さんも同じことをいえるんですけれども、そこで転回して使うよりは少し迂回するような状況を作らないと厳しいんだらうなという事が言えます。特に基準については、数字でなく、事務局で客観的に付けさせていただきます。

参加者 今、事務局から説明あったわけなんですけども、比較の敷地面積、みどり小の敷地面積が少ないような気がする。旧高南中学校の敷地の面積は入ってないんじゃないですか。全部の面積は1万5000坪あると記憶している。また、学校までの距離なんですけども、岩崩は布部から中野を走ってみどり小に行くのと10キロないんですよ。

市教委 敷地面積につきましては、調べさせていただきます、入ってなかったかもしれない。台帳上の面積を載せたのですけれども、それが入ったかどうか。違ってれば次回までに修正させていただきます。また、スクールバスの距離と時間でありますが、確かににお

しゃる通り、近道あると思います。これらについては、実際、学校が決まったら、また子どもたちに負担をかけないように、ルートを再構築します。今のルートを参考に落とし込んだということで解釈してもらえばなと思います。

参加者 最後の方、関連する団体書いてあるんですけども、みどり小学校については、この他に教育懇談会がありますし、それと校歴室の会もありますし、それから高根地区の長寿大学の方々も協力しています。また、学校の裏側にスキー場があり、これは低学年のスキーの練習、或いはまたソリ遊びに最適の場所。それと校内にはビオトープがあり、要するに清水が流れてるわけですけども、そこにはフリースペース、植物、カエルとオタマジャクシなど、様々な両生類が生息しています。子どもたちの勉強のためには良い環境だと思っていますし、それとみどり小学校については、百二、三20年くらいの樹木が数十種類あります。平成2年度に旧朝日村が制定した銘木100選に、6種類の木が制定されています。多行松・もみのき・桜・斑点木・すずかけの木などが制定されている。緑豊かな学校。子どもたちを育てる適した環境と思っています。

参加者 まず、教育長さんに質問です。学校に勤務したことのない方であれば、このような比較の判定ができるかと思います。学校に勤務した教員はこのような判定はしません。学校が安全で安心な教育の学びの場所であるかっていうことから判定していきます。先ほど事務局一丸となってその判定したっていうんですが、教育長さんも、元教員です。本当にこの評価でいいと思いますか。

市教委 安全・安心に関しては、現に朝日みどり小学校の子どもさんたちが生活してるわけですから、私は安全だと思っております。

参加者 それで質問です。先ほど、スクールバスのところが質問が出ました。例えば、スクールバスの学校の入口のところが坂ですよ。ここの箇所は子どもたちが、通学してた頃は滑り落ちてました。それから私の同期の同僚もあそこの見通しが悪いもんですから人身事故に合いました。それから信号ができています。今、スクールバスの運転者がものすごくあそ怖がっています。冬は坂ですから。それがなぜこのように、CとかBの判定になるのか、先ほど話してくれましたけれども、この評価基準、これをもう少し明確に出してください。それからもう1つ、先ほどの方が非常にその立地環境が良いと、みどり小は素晴らしいって言うんですけども、余りにも大木が多くて、枝が落ちてくる。昨年どこかで事故がありました。だから大木の下には子どもたちを、確か遊ばせてないはずですよ。それからグラウンド、学校の中でもまれにみる学校です。校舎から見えないんですよ。ですから、今学校では、グラウンドでは遊ばせないはずですよ。不審者とか或いは猿とか、こういうのが出る恐れもあるので、やっぱり誰か教員をつけたりなんかして遊ばせてるはずなんで、本当にそれが子どもの安心安全な学校なのかっていうことを、私はもう一度教育長さんに伺います。

市教委 学校の現状については、校長先生なりが詳しく。一旦まず現状を説明してください。

参加者 いやそっちに振らないで。

参加者 現状を聞かない事には、教育長さんの聞いたところではないと思う。校長先生たちに一旦聞いたらどうですか。あなたたちの言ってること、大木がどうのこうのとか、グラウンドで遊んでないと思いますって言ってますけども、子どもたちはグラウンドでちゃんと遊んでます。サルってのはどこの場所に出るはずなんで、小川地区でも出てるはずですよ。それを、出るとか出ないとか、そういうことを言ってる時点で、この会が集まってるわけじゃないんですが、前も言った通り、いかに早く複式学級をなくすことを話し合ってるのに。そんな今更、安全教育でないとかあるとか、

そういう話の問題じゃないんですよ。早くいかに統合をしてね、複式をなくす、これを今、統合検討会で話し合ってるんですよ。教育長さんが今安全ですって言って、教育長さんがこっちのみどり小学校の校長先生と教頭先生どうですかって話し掛ける。それを踏まえてから、教育長さんにお話してもいいんじゃないですか。

参加者 私は判定の事を言っているんです。

参加者 何が違うんですかね。スクールバスのことも言ってますよね。坂が危険とか。私から言わせると小川小学校は、あそこに信号機があるじゃないですか。あそこにバスが入るために右折するたびに大渋滞が起きてますよ。私何回も見ました。それだって結局は同じようなことです。冬の間だって多分事故起きることは間違いない。これが有り得ないってことはありません。大型バスが何台も入っていけば、大渋滞が起きます。皆さん通勤時間帯で必ず重なるはずですよ。そうなれば、お互いに支障はある。同じことだと思えます。いろんなことを調べてきて、素晴らしいことを調べてるかもしれませんが、結局、それは学校統合に関係ないことだと思えます。一応環境のことを校長先生に聞いてみてそれから教育長さんに聞くのが一番良いのではないかと思いますけども。

参加者 もう1回言いますか、その判定をしているのは教育委員会です。その事務局に聞いているんです。

市教委 小川小については、先ほども述べさしてもらいましたが、統合するとなれば6～7台が登校下校時、皆一緒に集中する。現実的に、そこで出入りしたりするのが、現状ではちょっと厳しいのかな。ゆえに、校内でループにするだとか、検討が必要になってくる。なので、現状は非常に支障があるかなというところでC判定とした。事務局の客観的判断で付けさせていただいた。ただ、みどり小にも、あそこ一方通行というか、県道から出たり入ったりって言うことが言えます。なので、お互いループになるような方法を検討しなければならないという考えはあります。特に数値的な基準からABCつけさせているというところではなかった。

参加者 今までですね、いろんな形で検討会の中に出させていただいた。その印象からちょっとお話させてもらいたい。最初に、事務局の方から、さくら小学校の検討はスムーズに行ったというお話をされましたけれども、私は傍聴に行っていましたけども、決してですね、スムーズな流れじゃなかったと思います。その考え方として3つあって、まず1つは、区長たちの考え、どうせ統合になるんですから、今のうちに統合して、変化する環境を作ってやる。それは例えば中学に行ったときとか高校に行ったときとか、そういうときに非常に役に立つ。もう1つは、3校同時に統合することによって、それぞれ地域の考え方を1つの小学校に全部、傾けることができる。もう1つが、2校を先に統合したときに、後でまたいろいろな統合の問題が出るんじゃないか。いうことを心配して、3校同時という形で、区長からは8名ということであったと思っています。2つ目は、小学校のPTAの考え方と運営協議会の考え方は、多分、ちょっと我々からするとですね、ちゃんとその先の形を考えた内容であったか、ちょっとがっかりしてる中身なんですけども、今のさくら小は、非常にうまくいってると。複式学級にならないのに、あえて波風とかにちょっと変わることはないという考え方が、PTAと学運協の考え方。さらに、多分ね先生の動きじゃないかと思うんですけど、1人の先生が教室で、全員目の届くのは20人弱で、3校同時となるとそれが倍ぐらいになるわけですから、一人ひとりに目が届かない。であれば、当分目の届く環境を続けたほうがいい。それから3つ目は、保育園の保護者ですけど、非常に心配しております。例えば、最初は3校同時だったけども、教育委員会の資料とかスライドとかを見せられると、非常に不安になる。特に自分の子どもは引っ込み思案で、そういうところに入ったら非常に心配だ。もう1つは、登校にいろいろ問題があって、やっとなら、通常通

り登校できるようになったときに、さらにその統合が加わってきて、再度問題が出るんじゃないかというふうな、心配してました。それが大筋の内容で。最終的には12対20ですけど、区長会は8人でほぼ3校同時。その人たちは2段階と思うんですけど、その中でもう4人は3校同時だと思う。投票の結果20対12ということになって、これがさくら小学校の検討会の結果です。ですから、スムーズじゃなくてかなり喧々諤々やった。この会議もですね、こちらのこういう計画やってきたけど、あくまでもちょっと喧々諤々残さないように。現時点ではもう2段階で統合するのは決まってるわけですから、いかにうまく統合するということをベースにおいてすればいいのかなというふうに思ってます。みどり小PTAさんが言うように、どこの校舎を使うことになっても複式学級は解消されるわけですから、それはクリアできると思います。あとは、いろんな形でですね、考えてるわけですけど。まずですね、AB評価というのは、事務局がやるものでないと思ってるんですよ。事務局はあくまでもそういう状況。メリットデメリットを出してそういう状況をベースにして、皆さんに判断してもらおうというのがいいのかなと思ってますし、施設と環境という形になってるんですけども、この他にですね、いろいろあると思うんですが、例えばさっき言った安全。本当に安全なのかって個々には違うと思うんですよ。安全を守るために、例えば先生が1人ついてなきゃいけないとかですね、そうじゃなくて、フリーに出来ることが一番安全だと思うんですよ。ABの判定、ただ面積が広ければいいということじゃないと思ってますし、またその学校がですね、伝統があるとか、あの木が120年、やっぱそういうのはですね、要するにバブリーの人たちエゴだと思うんですよ。今の生徒の保護者というのは、あくまでも効率性と安全というのが基準だと思うんですよ。自分が毎日生活していく中でいかに効率よく、安心して預けられるかというのが私は別になると思うんですよ。それぞれの地域でいろんな意見が集めてますけども、それはそれで大切ですけど、さらにこの先、どっちの学校選ぶっていうのは、実際にですね、保護者にやってもらったほうがいいのか。かといって周りの人がノータッチじゃなくて、そういう基準で考えていっていいのかと思います。その中、人に聞いたんですけど、世帯数がですね、今、村上市2万2~3000位あって、子どものいる世帯が1割くらい200位ということになったらいいんですよ。そこの保護者の考え方を重点的に、教育委員会には進めてもらってるという事を聞いてますんで、そこをベースにですね、考えがいいと思うんです。ですから、これでどっちの校舎に決めるんじゃないで、再度もう一度、地域に戻って、それぞれ検討してもらおう。項目はこれだけじゃなくて、さらにこういう判決文を加えてもらって、そういう形で進めていっていただいていますし教育委員会だけでこの判断をするのではなく、あくまでも判定はそれぞれの地域の方からしてもらって、この判定のを決めるという形でやっていただいた方がいいのかなと。もうちょっと話しますと、実際にスクールバスで子どもたちを乗せてない家庭もあるんですよ。なぜかという、自分の勤務先の関係で、時間の関係でですね、スクールバス時間で乗せれない、いう感じもありますので、そういうところをですね、ぜひ救済するような、方向でやってもらえればというふうに思います。あくまでもですね、しこりを残さないで皆さんで検討して、そのためには知恵出していきたいと思うんですね。ちょっと長くなってましてね。

参加者 今のお話を聞いてると、ここで話すこと、あんまり意味ないんじゃない。4月末に学校見学会の予定があるんでしょう。私たちは小川小の事情がよくわかりません学校においてもわかりません。それでも安全かどうかとかそういう話をされても、ちょっとよくわからない。教育委員会は5月に学校見学会をするって言ってるんじゃないですか。だから学校見学会をしてもらって、それからまた検討すればいいの内容なんですか。今お話しされた内容は。私たちも学校はその地域の大事な中核ですからね。それを残して欲しいと思いますよ、自分とこの地域に学校を。だけど、今検討したいのは安全とか通学経路のところ、そういうことを確認したいわけです。話し合ったわけですよ。そしたら、見学会を予定してるっていうですから、見学会をしてもらって、そのあともう一度検討していかがですか。私たちも全然わかりません。小川小学校の駐

車場はどうか、バスが6~7台で入って何の支障があるか。私みどり小学校は危険だっているけど、本当そうなんですか。皆さん見てもらったらどうですか。そのあと検討していただいた方がいいんじゃないですか。

参加者 その通りだと思いますので、今の話だと、なんかすごくスケジュール的にそういうような感じで、こうしたものですから、そうじゃなくて、このままそれぞれの研修という形でやって、我々は小川小学校を動かしてもらいたくない。生活する生徒さん、保護者が生活しやすいような学校選んで、判断してもらいたい。

参加者 いや、いまおっしゃってるのは、みどり小の不安なところを言っているだけじゃないか。みどり小の状況をわからないで言っている訳ですから。

参加者 すいませんが、お話を聞いてると、教育委員会がこう考えてることではないようなことまで、話してるような感じで。私らが集まって、決めていかなければならないのは、子どもたちの教育環境の整備ですよ。安全でないなんて言ったって、先ほど市教委も言ったけど、どっちでも安全に勉強はしてるわけですよ。ただ、そういう教育環境、先ほどみどり小PTAも言いましたが、そういう複式の解消。あと誰が見たって、校舎については、昭和56年に作った校舎と平成11年に作った校舎は、住みやすい環境なんかは、何でも違うわけですよ。皆さんがアパートに住むんだったら、古いほうがいいですか。やっぱり新しい方がいいでしょう。機能的に、すぐれている方がいいですよ。だから根本的にどうするこうするなんていうことを、一寸延ばしで。この前もある程度、そういう答申で、さくら小は後でっていうふうに決まったにもかかわらず、3校同時でなければならぬということでもこういうタイムスケジュールを延ばし延ばしにして、今間に合わなくなってるわけですよ。これ以上延ばすと、令和9年の複式の解消もできなくなる。そういうことを考えれば、なるべく早く教育委員会の事務局の方々も、統合をしていただきたいということですし、例えば、私らも、子どもたちのそういう環境で、勉強したいっていうことを考えれば、早く統合していただきたいし、みどり小学校も今複式なんで、なるべく早くそれを解消するというのが一番の目的なんで、その辺をよく考えて、それは地域、学校があれば、礎になるかもしれません。ですが、私らは荃太小学校もなくなり、三面小学校もなくなり。ただ、それは子どもたちの教育環境をよくする、そういうことを必死に考えながら、学校が悪かったわけではないんですが、そういう環境を踏まえて統合してきたという経緯を踏まえますと、こういうタイムスケジュールが出てる中で、どうのこうのでぶり返すような、そんな堂々めぐりをしているんじゃないかと、前向きな考えで、この統合を進めていただきたいと考えております。

参加者 何もスケジュールは動かしてというわけじゃないんですよ。そのスケジュールの中でやってもらえば別に問題ない。もう1つは、皆さんのところで分かっているかどうか分からないですけども、今の小川小とみどり小が統合した後、さくら統合する。その時はまたゼロから始まる。学校を選択するところから検討することになってるんですよ。それを踏まえて、考えていただきたい。

参加者 今更ながらなんですけども、館腰地区の方は、区長会さんを通して、いち早く市長さんとか、議会議員の方に声をかけて、先に動いていると。いうことなんですけども、私ら三面からして見てれば、置き去りにされてるのではないかと。というようなことを言われまして、ちょっと今言ってることと全体を考えて、そういうふうに動いているのかなってというのがちょっと疑問なんですよね。これは今ここで皆さんの声をもう1回集約して、やっぱり地域全体として考えていっていただきたいと思うんですよ。だから、よく皆さんね、館腰地区の方、そういうふうに言われてますけども、やはりここ全体の考えを聞いて進めていったらどうかと思うんです。そういうところが疑問で

ありました。

参加者 高根地区、みどり小学校の区長会では、当初、教育委員会から示された時期に間に合うように早く複式が解消されるように、進めていただきたいということでいろいろ何回も話し合ってます。その中で、PTAの方たちともいろいろご相談をしながら、やはりこの一番基本となる複式の解消をということで話っているの、このスケジュールに合うようにして統合していただきたいということで、PTAとそういう話し合いをして、1つの考え方として、区長会もPTAも関係する団体の方、そういう考えで臨んでいますので、これも遅れるようなこともないように。今日このスキームスケジュールを出した段階で第3回で、まず5月中旬頃までには使用する学校とか統合形態とか決めたいということが、事務局教育委員会の考え方であって、今提案があった。この資料を見直すのは見直して、それをそろそろまでに時期合わせて検討していかないと、あっちが悪いこっちが悪いとかの話をしだすと先に進まない。この辺を、理解していただきたい。やっぱりみどり小学校は高根と統合した。小川小学校は三面小と統合した。やっぱり1つの考え方として、この場に持ってくる前に、館腰と三面と話をまとめて持ってきていただきたいと思います。

参加者 三面地区で2回目の統合会議を行いました。人数的には14名ということで、PTAの方と一緒に話しました。その中で今いろいろ出たんですけども、第一はやっぱり子どもたちが小学校に上がる時に、複式学級の少人数ではなくて、多く子どもたちと交わることが大事なんじゃないかというような話が出ました。また学校統合については、3校統合が望ましいんですけども、さくら小学校が望まないのであれば、当初複式学級解消のために、小川小学校とみどり小学校で統合したほうがいいと。また、統合する場合は、やはり規模的な面を考えると、みどり小学校がいいんじゃないかという話で、話がまとまりました。それだけお伝えします。

参加者 三面からはそういった話がたが、保護者同士の話では全く違うって聞こえてきます。どうして勤務先と反対の方に行かなきゃいけないのかなというのが、保護者同士の中で聞こえてますので、その辺の意見を十分踏まえてもらえると。もう1回繰り返しますが、スケジュールを何も延ばしてくれということ言ってるわけじゃないので、皆さんが納得して、それで、保護者を中心に方向付けすれば。この項目、判断基準を細かく示して。

市教委 保護者中心ではございません。子ども中心です。

参加者 ちょっと、小川小の保護者の方が居るので、区長方が聞いてみたいという話ばかりだから、小川小の人にちょっと聞いてみませんか。どういう意見なのか。それを踏まえての話。区長ばかりでなく保護者の意見も聞いてみたいと思います。

参加者 今年度は小学校1、2年生の親なんですけど、これの資料3を見てもらっても、みどり小学校のほうが敷地面積も大きいし、それに比べれば小川小学校は小さいって。でもそれぞれ多分いいところもあるし悪いところもある。それはわかっています。今のみどり小学校は、高南と高根が統合して、こちらは三面が統合してって、結局は今までも統合を繰り返してきて今に至ってるので、この統合も話を進めたんだからどっちかが折れるしかないし、でも1つ小川からの意見と言わせてもらえば、確かにスクールバスがみどり小学校まで出てくれるけど、例えば子どもが熱出しました。結局学校に迎えに来てくださってという時に、職場から大分時間がかかっちゃって冬道の岩沢中原の道は、結構細いんですよ。だからそういう面では、ちょっとなあと思うんです。けど別にみどり小学校が嫌だとは言っていないので否定はしていません。確かに区長さんたちが言うように、それぞれ学校でもいいところはどっちでもあるし、だか

ら、確かに本当に PTA の方と保育園父母の会の方たちを中心に話し合ってた方がいいのかなと思います。子どもといつも接してるのは、私たち親なので。熱出しました、市が送り迎えしてくれないですよね。というのを考えて、別にみどり小を否定してるわけではありません。

参加者 先ほどから話してますように、まず、子どものことを考えましょうよってなっちゃってるんですね。親御さんが通勤の途中に学校があるとかないとか、自分の家の先に学校が無いのが嫌だとか、そういう話ではないと思うんですよね。そういうことを言い出すと、みんながそのこと言い出したら、話が進まない。まず皆さんさっきから話出て、子どものために考えましょうよって言ってるんですから、子どものために考えましょうよ。そんな親の通勤経路に学校もあるのって、そんなことこだわることでいいですか。

学校 先ほどグラウンドの件ですが、グラウンドで遊んでいけませんと言ったことはありません。ただ、構造上、見えないところでありますので、大体の子どもは体育館で遊ぶか科目で遊ぶか、前には広いところで遊んだりしています。先生ちょっと散歩行こうとか、何か探しに行こうというときには、大人がついてグラウンドに行っています。遊んではいけませんことは1度もありません。あともう1つ大きな木の下というのは確かに危ない木はあります。そこは教育委員会さんお願いしまして今業者手配しております。またこの冬、大きな木が結構5~6本途中で枝折れしてまして、そこは教育懇談会に了承をいただきましたので、すぐさま業者をお願いをして、1月中にもう実施して安全な環境づくりに努めています。ご安心ください。

市教委 地域の方からは大分意見を頂いた。今の区長さんの方から手が上がってますが、少しこれで地域の話は終わりってことではないが、それぞれの保護者から、ご意見いただいていたのかなと思いますのでよろしいでしょうか。

参加者 スケジュールを見ますとですね、次回が5月13日になっています。できれば、この前にですね、さくら小学校はこの間決定する前、さくら小学校全体でアンケートを取ってるんですよ。これ地域の方のアンケートを取ってましたか。できれば、こちらの方は1度もそのようなアンケート取ってないんですよ。みどり小と小川小のところで、ぜひアンケートをとっていただけないかなと思うんです。次回の前に。それで、地域の人たちの意見もある程度吸い上げてもらいたいんです。アンケートの対象なんですが、今の小学生と保護者、それから保育園の保護者すべて。それから、学校運営委員、それから、区長さんたち、それから民生委員、これらを含めて、全体のアンケートをとっていただけないかなと思います。アンケートの内容ですが、いわゆるみどり小学校にするか、それから小川小学校にするか。のアンケートですね、それらを全体で取ってもらいたいということでそこで決まった場合、私ども館腰の方は何も言いません。そこで決まったのであれば。ぜひお願いしたいんです。そのアンケートの中に、今話題になってるようなメリットデメリット、教育委員会のこの評価でなくて、きちんと私どもの仲間も入れて、公平にお互いアンケートの資料を作ってもらいたいんです。それからその資料作るデメリットメリットのことと、もう1つは、さくら小学校が統合するとき、令和13年度ですかね、仮に、令和13年度だとすると、その時に改めて学校の場所もう一度決めるんだということもきちっと入れてもらいたいんですよ。

市教委 入れなくても、新たな統合検討会になりますので、その時に使用する校舎を校名を決めるというふうになります。

参加者 ぜひアンケートをお願いしたいということ。

参加者 みどり小 PTA です。ちょっと簡潔に、発言させていただきますけど、今ここにいる

少なくとも我々みどり小学校の代表として来てるのですね、父母の会でありPTAであり、お互いの話し合い、アンケート取らずとも意思通し合って、話し合いの結果でもって我々も代表として来ている立場であるので、それをこの場の中で決めていかないと話はスムーズに進んでいかなくなるんじゃないかなという懸念がある。それはアンケートで再度全部の確認を、端々までせずともこの代表それぞれがそれぞれの持ち場に帰って確認して、ここで話を作っているのではないかなと思います。皆さんいかがでしょう。

参加者 アンケートを取るってということは、今まで私がこう話し合ったことを十分に理解してもらってアンケートをとるということですか。そこまでやらなければならないということですね。どっちか悪いかってということも含めて。私達はこれまで色々話をできてわかりますけども、更に親御さんとかね、子どもたちがそういうことわかって、判断できるでしょうか。

参加者 仮にアンケートをとって、決めるって言ってますけども、お互い人数が同じでなければアンケートとっても意味ないんですよ。どちらかの学校が多かったりしたら、アンケートとっても意味ないと思います。結局こちらの人たちは、もうみどり小学校で統合するんだという人たちが集まっていますし、館腰の区長さんの人たちは小川小学校が良いって言ってますけども、三面の区長さんたちは今言う通り、みどり小学校でもいいって言われてるんですけども、結局、今の段階でいくと、3分の2と3分の1、こういう段階になってます。今更アンケート取っても結局、おかしいと思うんですけども、どんなもんですか。

市教委 今区長様がおっしゃられたアンケート、地域にはとってないんですが、令和6年度の当初、方にこの統合小川小とみどり小の統合について賛成か反対かというのは、小学校の保護者と保育園の保護者にもとらせていただきました。それを踏まえて、代表になって、今来ていただいております。ので、また掘り下げて詳しくアンケートも、それも1つの方法なのかもしれないんですが、せっかくこうやって地域の代表の人がそれぞれ会議を重ねるところ、意見を持ってきてるいただいているところもありますし、それはそれで積み上げとして肯定したいなと思ってますし、そのアンケートを1からやるのではなく、この面々それぞれ集まっていますので、この検討会で進めさせていただきたいかなと思いますが、皆様それぞれそのアンケートの実施は、いかがでしょう。

参加者 さくら小学校で、2段階にするか3校同時にするかアンケートを取ったと思いますが、その方法でお願いしたい。保護者で、統合は一体どうなっていると不安がっていた。要するに総合が見えないと。広報が出ましたよね。あれで聞かれてることが多々ありました。そんなことでやっぱりすべての保護者から、或いは民生委員とか、すべて運営委員から、皆さんからアンケートを取った方がいいと私は思います。この統合問題をきちんとみんなにもう一度理解してもらうため。

市教委 アンケートの実施については、この合同の検討会で決めていきたいと思えますし、もし仮にやるとなれば、それらどういった資料にしていかなければならないのか、また事務局だけで判断すると、いろいろ議論もあったりするかと思いますので、それぞれアンケートの実行委員みたいな形で、この方々からまた何名か選出していただく必要があるかと思えます。やるとなれば。

参加者 いかにも早く子どもの複式を無くすためであって、ここにいる人たちで全然大丈夫だと思います。そんなアンケートとる以前の問題で。区長さんも広いもんですから、言ってますけども、文書を出して配れば済むことじゃないかと思うんですけども。結局ね。そんな教育委員会に全体配られてしなくても自分の集落だったら区長さんが代表

となって文書配布全世帯に入れれば、こうなってますしって、わかりやすくなると思うんですけど、それでもいいんじゃないかと思うんですけど、どうだったんですかね。どうぞ民生委員の他の人たちをあれしなくてもここに代表としてきてるんだから、結局、今、アンケートとったところで、また結局先延ばし、だんだんと遅れていくんだからそんなことしても意味ないと思うんです。だからもうここにいる人たちがこのまま進めていった方がいいと思います。

参加者 集落の総会で、今まで決まってきたこと、すでに集落の全員集まる時に言ってきました。その時に、子どものいない家庭の方は子どものいる家庭の方がよければそれでよいみたいな感じなんです。みんなそうだと思います。ですからやっぱり、子どもが主であって、子どものためになるのであれば、子どもいない家庭は別にもう、細かいことは言わない。ということで、今まで我が集落は話し合ってきました。ですからアンケートは、私は必要ないかなと思います。

参加者 このままで進めても、これはどっちの結果になっても最終的に残るんですよ。例えばさくら小となってかなり経ってますけども。その時の話もまだ出るんですよ。あのときどうだったかと。こういう話で決めたとしても、必ず出るんですよ。ですから、もう一度念押しじゃないんですけども、保護者の皆さんにアンケート取って、決まって、それに全部従うと。その方があと腐れなくていいと思うんですよ。直接、保護者が関わってくるんで、今4年生から、保育園の年長位。そこに力を費やせば、あと腐れなくスムーズなのかと思う。

市教委 この両校の比較、出させてもらって先から判定の基準。なんかご意見いただいておりますけれども、確かに判定基準がはっきりしない面もありますが、ここに掲げたいろんな項目が子どもたちにとって大事なのか、この項目で決めようよと。そういうふうに、皆さん、意見、共通化していけばいいんじゃないんですか。こっちは何が悪い、非難し合うだけではなく、そのまずい面は、学校見学を総合して、ここはこうやって直そうとかこういう処理の仕方があるんじゃないかと、そういうふうな話し合いに持っていけませんでしょうか。

参加者 8集落があって、代表のように聞いてるんですが、区長会でもこういう場で今ここまで来ますよっていうことを説明してあります。PTAともそこを話し合っ、早く統合してもらいたいことも共有してますし。そして例えばみどり小学校に来ていただいても、今の現状で完璧な学校環境の統合ではないですよ。先ほど皆さんが心配してるように県道の乗り入れとか駐車場が狭いんじゃないかと。敷地はここにあるから、ここを舗装して、そうすれば皆さん集まっても十分使えるなど。というようなことをもうすでに前向きの方に話が進んでいます。さっきから言われてます渋滞回避をどうするか、可能なのかどうかということをやっぴりもっと前向きに検討していただきたい。教育委員会の方をお願いしているところは、あとこの敷地この形態でいいんでなくて、統合すれば当然人間もバスも余計になる。早く前向きな方向で進めていかないと、それは当初計画通りに行かないと思うんで、お互いに理解しながら頑張っていかなければっていうことで考えてます。

参加者 市教委から言われた通り、何を重点に選ぶのか、言ってますけども、一番はやっぴ教室の面積、統合したときに子どもが必ずその教室に入るのか。あと教室数を確保できるのかが、これが一番だと思います。教室を確保できないところに登校していても、結局また新しいものを建てる、新しいものを建てるとなれば、お金もかかります。けども、今のあるものを半分に仕切って教室を半分にするのは、そんなに建てるほどお金もかからないと思いますと思うので、一番は、子どもが一番教室に入れて、しっかり確保できる。これが一番の重点じゃないかと思います。

参加者 今日までは毎回頑張って話聞いているんですけど、できるだけね、仲良く統合出来たら一番いいと思うんで、ちょっとね、みどり小の方に時間ちょっともらってちょっといいですか…。三面地区と館腰地区で、やっぱりちょっと保護者の中では、集まるときはなんで別々なのかなど。小川小、1つの小学校で、やっぱりちょっとなんか仲悪いのかなって思ってしまうのがやっぱり目立ってしまう。皆さん正直、そこなんで一つで話さないのか。なんか違う日にどこどこで集まっていうのを聞くと、やっぱりなんか。子どもたちの統合なのに、地区の悪いところが見えてきてしまう。なんか全然話進んでいないんです。何か、みどり小学校PTAの方が言うように、一致団結したなんていうのもあって、なんか、そこはちょっと悲しいなって思います。うまく言えないんですけど、多分、子どもたちを思う気持ちは変わらないと思うんでその地域の方も。やっぱりこう、そこどっちのいいところもやっぱりあげてって、悪いところ見ちゃうと本当きりが無いと思うんで。どっちも歴史ある学校だし、本当にね、ちょっといい方向に進めるようにね、ちょっと時間もだいたいぶ押しってきていると思うんで、今日決められるってところまで少しでも決められればいいかなっていうのがちょっと今思ったんで言わせてもらいます。

参加者 時間もなくなってきたが、今日何をもち帰って報告すればよいのか。アンケートなのか学校見学会をすることになったとか結論がでていない。1時間半になる。

参加者 アンケートは、これは必要ないんじゃないかと思えます。理由はあまり細かく言いませんけども、みどり小学校学区で高根集落が世帯数256件で高根が一番大きい集落です。小学生は今年で3人しか入学しなかった。さっきうちの区長言って、誰かに何か言われて、説明なかなかできないのもわかる。誰かも言ったけどお互いがいいと思ってるしメリットデメリットの部分がある。その中で、せっかく今までここまで来ていいところも悪いところも出してここまで来たのに、やっぱりアンケートは、戻るようなことはちょっとやっぱりしたくはない。それから今区長が言って、どんな話をもち帰るのかもあったり、今の予定表にあるとおり、学校に行ったことない人はあると思うんで、それ学校も見学して、少し気持ち落ち着かせて、それでお互いの良いところを見つけることにして、それからまた話し合ったほうがいいんじゃないですかね。9年の4月からという制約があるんですけども、でもまだ、まだ時間ある。

市教委 地域の方、ちょっとラストぐらいにさせていただいて、もう少し他の保護者の方から皆さんにいただきたいです。

参加者 資料の方で小学校の比較ってあるんですけど、これの判定の市の方でした。その中で、現状見られる課題とか、あとその校舎を使う上でのメリットなど検討して思う。それを、見学会時に実際の説明とかあれば、学校見学に行ったときに。正直わからない状況で話を聞いたので、そういったふうにわかりやすい。形で進めてもらう。

参加者 私個人的には例えば、子どもはもうどっちの学校行ってもいいと思います。子どもたちが本当に楽しくすばらしい環境で勉強できるのであれば、私としては例えば冬季でも具合が悪くなったとか、仕事休んでも、必ず迎えに行きます。本当に村上市さんの方で、どういう格好でもいいですけども、直さなきゃいけないところがあるのであれば、それはしっかり直していただいて、県内でもトップレベルの学習環境を用意してもらえるとというような、学校環境であれば、私はどちらでもいいと思います。学校の比較表今日出していただいたんですけども、ちょっと調べたら、学校の施設の整備基準ですか。大項目と連携して調べてもらってこの客観的な目で評価したものを提示してもらうのはいかがか。

市教委 建設の長寿命化計画、コンサルにお願いして出したものがある。

参加者 それをひもといて頂ければ。（朝日中学校の時計の話は割愛）
統合するには綺麗な状態を整備してもらえばと思います。

市教委 今日の整理させていただくと、アンケートをするしないについて。おおよその意見をお聞きし、しない方でよろしいでしょうか。

参加者 アンケートをして頂きたいのは、小川小学校がこうやって意見が分かれている。さくら小学校が地域が割れるようになってしまいました。これというのは結局教育委員会の提案が悪かったから何度も集まって話し合いをした。今日まとまらないのも、提示した資料が悪いのだと思う。このまま進むのではなくアンケートを行ったほうが良いのではないかと思う。そのアンケートに館腰地区は従う。

参加者 アンケートはいらないと思います。今までやっぱ、資料とかを配って欲しいとか、今この時点で資料見ても、はっきり言ってよくわかりません。なので、今この時点で資料を見てもわかってないのに、アンケートを取っても無理だと思う。何の話をするのかわかりません。

参加者 初めてなのでちょっと、勉強不足で困っちゃったんですけど、そもそも、何で統合しなきゃいけないかって思ったんですけど、話を聞いてて、複式学級を解消したいっていうのが一番っていうところは何となくわかったんですけど。そのあとでさくら小との統合。これは決定なのかっていうところを知りたいのと、複式学級を解消するのに、統合以外にそれ以外の方法はないのか。市の予算が足りないのか。
(PTA 同士で共有)

市教委 令和 13 年度から 14 年度あたりに統合するという了解はいただいていたのでさくら小学校での検討会でした。2 段階の統合ということ。了解いただいております。

保護者 僕もその複式学級をできればしないで欲しいって、もちろん統合は反対なんですけど、その他の解消、教員を配置しなければ、解消できないんですか。

市教委 教員は、市がお金を出すべきことではないし、できないし、県の教育委員会も、なかなか人は配置してくれませんので、やはり学校統合しか、複式解消には結びつけることができません。

保護者 わかりました。ありがとうございます。

市教委 アンケートするしないがありますが、学校見学会をまずしてみてもという形で、提案ですけれども、子どもたちを優先にして考え、一番身近である保護者の挙手により決めさせていただくっていうのはいかがでしょうか。

(参加者同意)

市教委 (アンケート実施の有無について保護者に、賛成の人は挙手を求めたが挙手なし)

学校見学会について、日程について次回の第 3 回は 5 月の 13 か 14。その前に、学校の先生方にも、学校を開けていただくお願いをしなければならいけれども、例えば土曜日に、4 月 26 か 27 土日だとか。メンバーは、新の方々でいかがかなと思ってます。

参加者 令和 6 年度と今年度の、今日集まってるじゃないですか。一応任期っていうか、一

応令和6年度の交代に差しかかっているんですけど。するメンバーはどうなんだろうなって、今日ちょっと欠席してる方々もいるんで、聞けない。

市教委 この比較資料、今日おっしゃっていただいた視点も付け加えさせていただいて、当日は用意します。またメンバーは、この合同統合検討会のメンバー全員よろしいですか。

参加者 意見ちょっとこっちで出たんですけども、保護者の全員を、もう両方に全員呼ぶと、そうすれば、駐車場も確保できるとか、そういうのも見れますし、ぜひ呼んだほうがいいと思うんですけど、どんなもんですか。

市教委 この方々で如何でしょうか。例えば車ぶついたりとか、そういう観点からもちよつと避けさしてもらいたいと思うので。
皆様すべての都合の良いという日はなかなか無いと思います。

参加者 やっぱね、保育園側が統合に関して一番関わってくる子どもさんたちの世代なんで。今日の地図とか配られてもピンとこない。実際バスがどうなのか見ていないとわからない。両方の学校を見たい。

参加者 当日は、こういう視点で見ていただきたいと、教育委員会でポイントを立ててもらいたい。それで次はこういう議論をしていくと、しっかりと計画を立ててほしい。

参加者 お子さん連れていってもいい設定でいかがでしょうか。

市教委 そうですね。バスと一緒に乗れないって方は、自家用車でついて来ていただく。そのような設定で。

(日程の意見交換があり以下に決まる)

日 時：27日(日)9時集合
見学時間：1校約1時間
集合場所：朝日支所駐車場
移動手段：市教委でバスを用意
自車での参加も可能

次回、第3回合同統合検討会
日時：5月13日(火)19:00
会場：同会場(文化会館公民館(小)ホール)

終了